

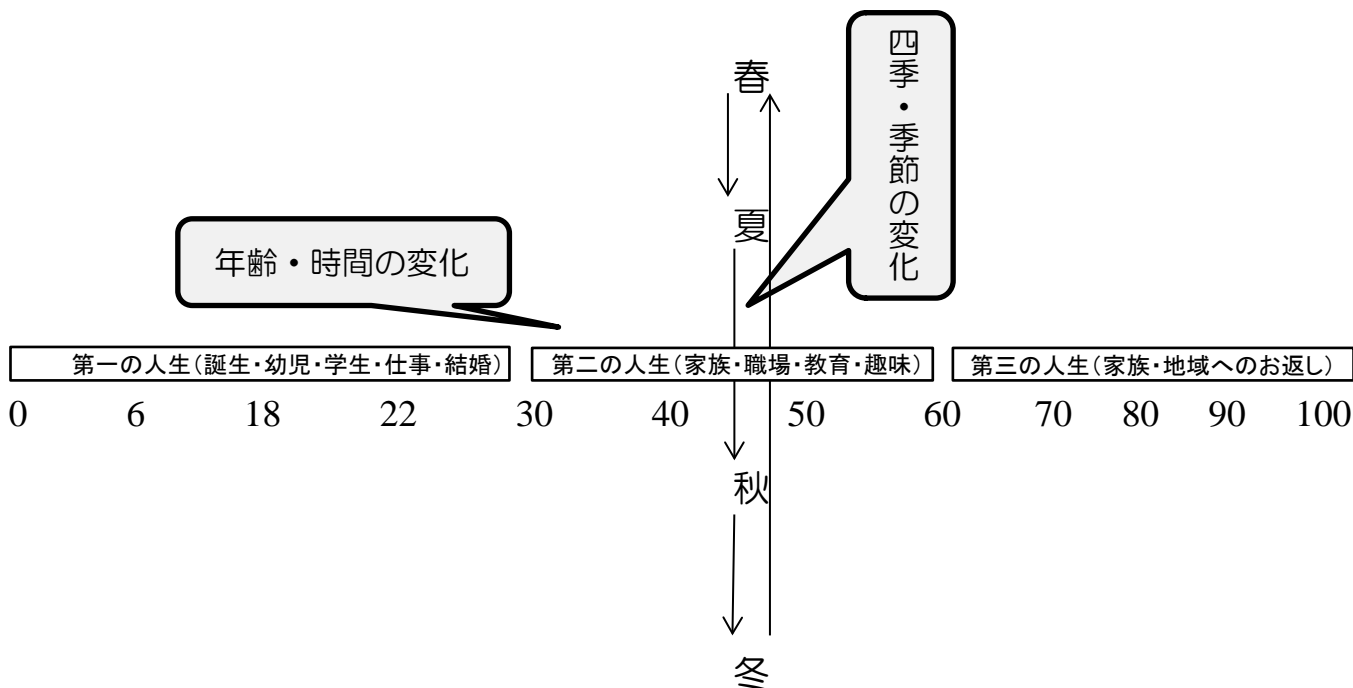
人の一生「日々の幸せ感」が大切！

人の一生は、移りゆく四季の変化(縦軸)の下
 歳に応じた日々の活動(幼児・学業・仕事・家事・育児・趣味・隠居・・・)と共に動く時間・年齢の推移(横軸)
 との交わりで出来ています。

おぎゃ・・・とこの世に生まれ、人に会い、別れ、天国に召されるまで、100歳生きたたとすると36500日。
 一日一日のつもり重ねが一生となります。

一日一生とはよく言ったものです。

日々、就寝し朝、目が覚めてまた新しい一日がはじまり、活動する(食事・家事・仕事・運動・趣味・・・睡眠)。
 毎日毎日、幸せを感じている人が、幸せな一生を送ったことになるのです。
 大切なのは「日々の幸せ感」です。



大切なのは「日々の幸せ感」！ 一日一生

人の楽しみ

- 人に愛される
- 人に褒められる
- 人の役にたつ
- 人から必要とされる

人の生き方

- 人はどう生きてきたかではなく
- どう、生きようとしているかが大切
- ひたむきに生きてると
- 道は開けてくる(山本周五郎)